

資料番号	10
------	----

令和 8 年 2 月 12 日
課 名 土木建築局空港振興課
担当者 課長 栗根
内 線 4010

## 広島空港の利用状況について

### 1 要旨・目的

広島空港の令和 7 年度上半期の利用状況について報告する。

### 2 現状・背景

—

### 3 概要

#### (1) 期間

令和 7 年 4 月から 9 月まで

#### (2) 結果

##### ア 国内旅客

国内線の利用者数は 120 万 6,431 人となり、前年度比 97.9%、コロナ前の平成 30 年度比 94.1%となった。成田線の機材繰りによる期間減便等が影響した。

路 線	区 分	令和7年 4月～9月	令和6年 4月～9月	令和6年度比	平成30年 4月～9月	平成30年度比	備 考
東 京	利用者数	940,773	939,213	100.2	1,004,964	93.6	期間減便により利用 者が減少
	搭乗率	76.6	71.7		72.7		
成 田	利用者数	37,910	74,778	50.7	87,646	43.3	
	搭乗率	79.0	67.3		77.1		
札 幌	利用者数	105,213	93,403	112.6	78,090	134.7	
	搭乗率	86.9	82.7		67.0		
仙 台	利用者数	60,284	60,295	100.0	40,499	148.9	
	搭乗率	79.5	79.7		82.7		
沖 縄	利用者数	61,404	62,605	98.1	68,472	89.7	
	搭乗率	86.5	84.0		71.8		
その他 (チャーター便)	利用者数	847	1,583	53.5	2,449	34.6	
	搭乗率	59.3	87.4		64.8		
国内線合計	利用者数	1,206,431	1,231,877	97.9	1,282,120	94.1	
	搭乗率	78.1	73.1		72.8		

##### イ 国際旅客

国際線の利用者数は 21 万 1,593 人となり、前年度比 126.2%、コロナ前の平成 30 年度比 116.3%となった。上海線の増便・デیلیー化や清州線の期間限定就航などにより、利用者数が増加した。

路 線	区 分	令和7年 4月～9月	令和6年 4月～9月	令和6年度比	平成30年 4月～9月	平成30年度比	備 考
ソ ウ ル	利用者数	86,092	102,303	84.2	35,092	245.3	R7.7.16～10.25 期間限定就航
	搭乗率	73.5	80.4		74.8		
清 州	利用者数	8,414	—	—	—	—	
	搭乗率	55.6	—	—	—	—	
大連・北京	利用者数	7,460	7,768	96.0	24,180	30.9	R7.7.1～3往復増 便(週4→7往復)
	搭乗率	43.7	44.1		60.2		
上 海	利用者数	26,219	17,062	153.7	35,314	74.2	
	搭乗率	77.2	77.1		78.6		
香 港	利用者数	29,390	0	皆増	24,507	119.9	
	搭乗率	71.5	0.0		87.5		
台 北	利用者数	31,986	28,893	110.7	45,692	70.0	
	搭乗率	67.8	65.0		78.6		
ハ ノ イ	利用者数	21,189	11,642	182.0	—	—	
	搭乗率	74.5	78.9		—		
シンガポール	利用者数	0	0	0.0	16,357	0.0	
	搭乗率	0.0	0.0		65.9		
バンコク	利用者数	0	0	0.0	—	—	
	搭乗率	0.0	0.0		—		
その他 (チャーター便)	利用者数	843	0	0.0	746	113.0	
	搭乗率	93.0	0.0		54.7		
国際線合計	利用者数	211,593	167,668	126.2	181,888	116.3	
	搭乗率	70.3	74.1		74.4		

## ウ 旅客合計

国内線、国際線の旅客合計は 141 万 8,024 人、前年度比 101.3%となった。国際線の利用者数が好調に推移する一方、国内線の利用者数が伸び悩み、コロナ前の平成 30 年度比 96.9%となった。

路 線	区 分	令和7年 4月～9月	令和6年 4月～9月	令和6年度比	平成30年 4月～9月	平成30年度比
旅客合計	利用者数	1,418,024	1,399,545	101.3	1,464,008	96.9
	増加人数			18,479		▲ 45,984

## 4 定期航空路線の状況（冬ダイヤ）

### (1) 国内線

路線	開設(就航)年月日	航空会社	略号	運航頻度 (冬ダイヤ)	備考
東京 (羽田)	昭和37年10月14日	全日本空輸	A N A	1日8往復	
	昭和63年7月23日 (平成2年7月21日)	日本航空	J A L	1日7往復	
成田	平成26年8月1日	スプリングジャパン	S J O	1日1往復	R7.12.8からR8.3.28は期間運休
札幌	平成27年10月25日	全日本空輸	A N A	1日1往復	
	平成8年8月2日	日本航空	J A L	1日1往復	
仙台	平成21年9月1日	IBEXエアラインズ	I B X	1日3往復	
那覇	昭和61年4月26日	全日本空輸	A N A	1日1往復	
5路線		4社		1日22往復	

### (2) 国際線

路線	開設(就航)年月日	航空会社	略号	運航頻度 (冬ダイヤ)	備考
ソウル	令和5年7月13日	チェジュ航空	7 C	週14往復	
清州	令和7年7月16日	エアロK航空	R F	週4往復	
大連・北京	平成10年2月26日	中国国際航空	C A	週2往復	R8.10.24まで欠航あり
上海	平成8年2月6日	中国東方航空	M U	週7往復	R8.10.24まで欠航あり
香港	平成27年10月27日	香港エクスプレス	U O	週4往復	
台北	平成16年6月2日	チャイナエアライン	C I	週5往復	
ハノイ	令和6年5月12日	ベトジェットエア	V J	週4往復	
7路線		7社		週40往復	